

お知らせ

□技術移転促進セミナーを開催

工業試験場の研究・指導成果を広く県内企業に普及するとともに、工業試験場と共同開発した企業の新製品開発事例を紹介する技術移転促進セミナーを7月23日(木)～24日(金)に開催し、2日間で151名の参加者がありました。



23日(木)は、特別講演として東京医科歯科大学教授の川嶋健嗣氏の「大学発ベンチャーによる低侵襲外科手術を支援するロボット開発」、企業の開発事例として北陸プレス工業(株)の「熱可塑性CFRP材のプレス成形技術の開発」など6テーマを発表しました。24日(金)には工業試験場の業務紹介と各部の研究・指導成果12テーマの発表を行いました。

□子ども見学会を開催

技術移転促進セミナーの一環として、7月23日(木)に、工業試験場の役割を理解してもらうとともに、科学やもの作りに対する関心を高めてもらうことを目的に、子ども見学会を開催しました。



見学会には同行の先生や保護者たちも含めて38名の参加がありました。内容は、3Dプリンタでモノができる様子を見たり、無響室と残響室で大声で叫んで音の響き方を調べたり、環境試験室で-20℃の世界を体感しました。

□3Dプリンタ研究会 第5回利活用セミナーのご案内

最新の3Dプリンタ関連技術を紹介する利活用セミナーを下記のとおり開催いたします。

<日時>平成27年11月12日(木)13:30～16:00

<会場>石川県地場産業振興センター2階 第1研修室

<内容>

テーマ：金属3Dプリンタの最新動向と将来展望

講師：大阪大学 接合科学研究所 准教授 塚本雅裕

国内外での金属造形技術の開発動向から、新しい技術開発により広がる製造業の将来展望について解説します。

テーマ：3Dプリンタの活用提案

講師：工業試験場職員

工業試験場で3Dプリンタを導入して約1年間に造形したモノを示しながら、金属、樹脂、石膏の3種類の3Dプリンタの特徴と活用方法についてご紹介します。

今後、技術者育成セミナーを11月、造形分科会を1月、設計分科会を2月に開催する予定です。

問い合わせ先：機械金属部 TEL 076-267-8082

□新規採択事業の紹介

○経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業

- 炭素繊維ドライファイバーチョップドテープによる高生産性・高機能性・高賦形性すべてを達成する革新的RTM成形技術の開発

共同研究機関：テックワン(株)、共和工業(株)、金沢工業大学

本研究では炭素繊維束にバインダー樹脂を含浸させたテープを作製し、それを数cmに細断したものを目的形状に積層することで、材料歩留まりの向上と複雑形状への高い賦形性、機械特性を両立させる新規RTMプロセスの構築を目指します。

- 走行機能付次世代型5軸制御ロボット加工機の開発

共同研究機関：(株)BBS金明、金沢工業大学

航空機産業では、機体(胴体、翼など)の穴加工等を多関節ロボットや手作業により行っているため、加工精度の不良や長い加工時間など生産性が問題となっています。そこで、本開発では航空機の加工精度を満たし、かつ、フレキシブルな加工を可能とする加工機の開発を目指します。